

2025年11月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年1月14日

上場会社名	株式会社勝美ジャパン	上場取引所	東
コード番号	226A	URL	https://www.katsumijapan.com/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)山崎 裕康	
問合せ先責任者	(役職名)取締役財務部部長	(氏名)大崎 英治	(TEL)03(6810)8561
定時株主総会開催予定日	2026年2月26日	配当支払開始予定日	2026年2月27日
発行者情報提出予定日	2026年2月26日		
決算補足説明資料作成の有無	: 無		
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2025年11月期の業績 (2024年12月1日～2025年11月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年11月期	2,549	19.5%	236	33.1%	235	27.8%	159	24.1%
2024年11月期	2,134	24.9%	177	△3.8%	184	△0.4%	128	1.8%

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年11月期	円 銭 79.53	円 銭 —	% 32.0%	% 17.5%	% 9.3%
2024年11月期	64.27	—	34.4%	15.7%	8.3%

(参考) 持分法投資損益 2025年11月期 - 百万円 2024年11月期 - 百万円

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年11月期	1,477		571		38.7%		282.72	
2024年11月期	1,217		425		34.9%		212.68	

(参考) 自己資本 2025年11月期 571百万円 2024年11月期 425百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年11月期	89		△13		31		505	
2024年11月期	86		△3		△78		397	

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間	期末	合計			
2024年11月期	円 銭 0.00	円 銭 12.85	円 銭 12.85	百万円 25	% 20.0%	% 6.9%
2025年11月期	0.00	15.79	15.79	31	19.9%	6.4%
2026年11月期(予想)	0.00	17.94	17.94		20.0%	

3. 2026年11月期の業績予想 (2025年12月1日～2026年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 3,000	% 17.7%	百万円 282	% 19.4%	百万円 277	% 17.8%	百万円 181	% 13.6%	円 銭 89.71	

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数 |

2025年11月期	2,020,000株	2024年11月期	2,000,000株
2025年11月期	一株	2024年11月期	一株
2025年11月期	2,006,667株	2024年11月期	2,000,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(1 株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における世界経済は、消費の伸びが減速し、中国、欧州で景気足踏み状態が継続する中、米国の関税政策の影響や、ウクライナや中東での長引く紛争の影響等もあり、依然として先行き不透明な状況下にあります。

国内経済では、所得環境改善や政府の積極的財政支出による個人消費や企業業績の回復が期待される一方、エネルギー価格の高騰をはじめ顕著な物価上昇も続いており、景気への影響が懸念されます。さらに国内における食糧安全保障についての懸念も非常に高まっております。

メディカル給食業界におきましては、介護・病院施設での人手不足及び職員の高齢化が進む中、働き方改革や有給休暇の消化徹底によるシフト編成等も影響し、施設運営の厳しさは深刻化しております。

このような状況下、当社は、当事業年度において新規顧客の獲得、全国の展示会への積極的出展、流通への試食会実施や同行営業の推進、またインドネシア産冷凍蒸葉物野菜（無加熱摂取）の新規取組等の施策を推進した結果、当事業年度の売上実績は順調に推移しました。商品別では、主力の大根は年間を通して順調に販売を伸ばしており、葉物商品ではインドネシア産のキャベツ、白菜、かぶ等も販売量が増加しております。さらに、前期に販売開始した冷凍弁当業も、その後投入した朝食用弁当、朝食きざみ食も含めて、大きく販売を伸ばしております。

以上の結果、当事業年度の売上高は2,549,844千円（前年同期比19.5%増加）、営業利益は236,823千円（同33.1%増加）、経常利益は235,278千円（同27.8%増加）、当期純利益は159,580千円（同24.1%増加）となりました。

なお、当社はメディカル給食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は1,477,546千円（前期末比260,010千円増）となりました。流動資産につきましては、1,425,319千円（同235,423千円増）となりました。これは主に、現預金が107,661千円、商品が87,808千円、前渡金が33,144千円増加したことによるものです。固定資産につきましては、52,226千円（同24,586千円増）となりました。これは主に、ソフトウェア（ソフトウェア仮勘定を含む）が7,493千円の増加、繰延税金資産16,097千円の増加によるものです。

(負債の部)

総負債は906,445千円（前期末比114,261千円増）となりました。流動負債につきましては、581,577千円（同128,745千円増）となりました。これは主に、短期借入金80,000千円及び未払法人税等39,567千円の増加によるものです。固定負債につきましては、324,868千円（同14,484千円減）となりました。これは長期借入金が43,824千円減少した一方、役員退職慰労引当金29,340千円を計上したことによるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては571,100千円（前期末比145,748千円増）となりました。これは主に、当期純利益による159,580千円の増加、株主配当金による25,700千円の減少、第三者割当増資による12,000千円の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は505,565千円（前期末比107,661千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は89,658千円となりました。これは、主な増加要因としては税引前当期純利益235,278千円、減価償却費4,071千円であった一方、棚卸資産の増加額△87,808千円、法人税等の支払額△52,155千円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13,533千円となりました。これは主に、ソフトウェア投資8,920千円、投資有価証券の取得2,928千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は31,536千円となりました。主な増加要因として長期借入金による収入120,000千円、短期借入金による収入80,000千円、第三者割当増資による収入11,902千円があった一方、長期借入金の返済による支出154,666千円、配当金の支払額25,700千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

メディカル給食業界は、少子化や人口年齢の高齢化等により介護施設・高齢化施設が増加し、人手不足問題が顕在化しております。このような環境下、当社は、独自の製法や加工技術で作られた冷凍食品が、下処理や加工等調理にかかる時間や手間の削減に貢献し、メディカル給食の安全性や食の美味しさにより、入院患者や高齢者施設入居者の皆様の健康生活を支援することをコンセプトとします。当社の製品がメディカル給食の現場に浸透することを目指します。

現状、翌事業年度（2026年11月期）の業績見通しにつきましては、売上高3,000,000千円（前年同期比17.7%増）、営業利益282,724千円（同19.4%増）、経常利益277,055千円（同17.8%増）、当期純利益181,222千円（同13.6%増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当事業年度 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	405,704	513,365
売掛金	380,633	392,424
商品	312,671	400,479
前渡金	86,839	119,983
前払費用	1,305	3,515
その他	6,598	3,823
貸倒引当金	△3,856	△8,273
流動資産合計	1,189,895	1,425,319
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,298	5,937
減価償却累計額	△1,507	△1,030
建物（純額）	4,790	4,907
車両運搬具	1,348	1,348
減価償却累計額	△1,020	△1,348
車両運搬具（純額）	327	0
工具、器具及び備品	9,355	10,507
減価償却累計額	△4,642	△6,484
工具、器具及び備品（純額）	4,713	4,023
有形固定資産合計	9,831	8,930
無形固定資産		
商標権	105	45
ソフトウェア	1,568	4,662
ソフトウェア仮勘定	—	4,400
無形固定資産合計	1,673	9,107
投資その他の資産		
投資有価証券	0	2,724
出資金	70	70
長期前払費用	484	24
繰延税金資産	7,212	23,310
その他投資資産	13,211	12,903
貸倒引当金	△4,843	△4,843
投資その他の資産合計	16,135	34,188
固定資産合計	27,639	52,226
資産合計	1,217,535	1,477,546

(単位 : 千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当事業年度 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	75, 143	46, 955
短期借入金	130, 000	210, 000
1年内返済予定の長期借入金	139, 032	148, 190
未払金	44, 571	59, 065
未払費用	26, 666	36, 197
未払法人税等	24, 546	64, 114
預り金	1, 037	1, 128
その他	11, 834	15, 926
流動負債合計	452, 832	581, 577
固定負債		
長期借入金	339, 352	295, 528
役員退職慰労引当金	—	29, 340
固定負債合計	339, 352	324, 868
負債合計	792, 184	906, 445
純資産の部		
株主資本		
資本金	82, 000	88, 000
資本準備金	—	6, 000
利益剰余金		
利益準備金	20, 500	20, 500
その他利益剰余金		
圧縮積立金	0	—
繰越利益剰余金	322, 851	456, 732
利益剰余金合計	343, 351	477, 232
株主資本合計	425, 351	571, 232
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△131
評価・換算差額等合計	—	△131
純資産合計	425, 351	571, 100
負債純資産合計	1, 217, 535	1, 477, 546

(2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2023年12月 1 日 至 2024年11月 30日)	当事業年度 (自 2024年12月 1 日 至 2025年11月 30日)
売上高	2,134,162	2,549,844
売上原価	1,304,219	1,499,039
売上総利益	829,943	1,050,805
販売費及び一般管理費	652,003	813,981
営業利益	177,939	236,823
営業外収益		
受取利息	32	581
受取配当金	0	4
為替差益	—	79
受取手数料	999	686
受取補償金	—	1,979
助成金収入	617	627
保険解約返戻金	14,042	—
その他	216	214
営業外収益合計	15,908	4,172
営業外費用		
支払利息	5,714	5,714
為替差損	4,010	—
その他	0	3
営業外費用合計	9,725	5,717
経常利益	184,122	235,278
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前当期純利益	184,122	235,278
法人税、住民税及び事業税	53,529	91,723
法人税等調整額	2,053	△16,025
法人税等合計	55,582	75,698
当期純利益	128,539	159,580

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2023年12月1日 至 2024年11月30日）

(単位：千円)

資本金	株主資本					純資産 株主資本合計	
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮積立金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金合計			
当期首残高	82,000	20,500	1,000	218,571	240,071	322,071	322,071
当期変動額							
当期純利益	—			128,539	128,539	128,539	128,539
剰余金の配当				△25,260	△25,260	△25,260	△25,260
圧縮積立金の取崩			△999	999	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△999	104,279	103,279	103,279	103,279
当期末残高	82,000	20,500	0	322,851	343,351	425,351	425,351

当事業年度（自 2024年12月1日 至 2025年11月30日）

(単位：千円)

資本金	株主資本					株主資本合計		
	資本準備金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
当期首残高	82,000	—	—	20,500	0	322,851	343,351	425,351
当期変動額								
新株の発行	6,000	6,000	6,000					12,000
当期純利益	—	—	—			159,580	159,580	159,580
剰余金の配当						△25,700	△25,700	△25,700
圧縮積立金の取崩					0	0	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	6,000	6,000	6,000	—	0	133,880	133,880	145,880
当期末残高	88,000	6,000	6,000	20,500	—	456,732	477,232	571,232

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	—	—	425,351
当期変動額			
新株の発行			12,000
当期純利益			159,580
剰余金の配当			△25,700
圧縮積立金の取崩			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△131	△131	△131
当期変動額合計	△131	△131	145,748
当期末残高	△131	△131	571,100

(4) キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2023年12月 1 日 至 2024年11月30日)	当事業年度 (自 2024年12月 1 日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	184,122	235,278
減価償却費	4,979	4,071
貸倒引当金の増減額(△は減少)	920	4,417
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	29,340
受取利息及び受取配当金	△32	△585
支払利息	5,714	5,714
固定資産除却損	—	0
売上債権の増減額(△は増加)	△87,125	△11,790
棚卸資産の増減額(△は増加)	△17,807	△87,808
前渡金増減額(△は増加)	28,135	△33,144
仕入債務の増減額(△は減少)	33,393	△28,187
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,066	4,150
未払金の増減額(△は減少)	6,636	14,493
未払費用の増減額(△は減少)	8,765	9,531
その他	△4,680	1,462
小計	161,956	146,942
利息及び配当金の受取額	32	585
利息の支払額	△5,714	△5,714
法人税等の支払額	△69,582	△52,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	86,692	89,658
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,231	△1,684
無形固定資産の取得による支出	—	△8,920
敷金及び保証金差し入れによる支出	△180	—
投資有価証券の取得による支出	—	△2,928
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,411	△13,533
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	80,000
長期借入れによる収入	90,000	120,000
長期借入金の返済による支出	△143,096	△154,666
株式発行による収入	—	11,902
配当金の支払額	△25,260	△25,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,356	31,536
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,924	107,661
現金及び現金同等物の期首残高	392,980	397,904
現金及び現金同等物の期末残高	397,904	505,565

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はメディカル給食事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。

(1 株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年12月 1 日 至 2024年11月 30日)	当事業年度 (自 2024年12月 1 日 至 2025年11月 30日)
1 株当たり純資産額	212.68円	282.72円
1 株当たり当期純利益	64.27円	79.53円

- (注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2. 当社は2024年5月8日開催の取締役会決議により、2024年5月18日付で普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 当社は、2025年7月18日開催の取締役会決議により、2025年8月18日付で株式第三者割当増資を実施し、20,000株増加しております。
4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年12月 1 日 至 2024年11月 30日)	当事業年度 (自 2024年12月 1 日 至 2025年11月 30日)
1 株当たり当期純利益金額		円
当期純利益(千円)	128,539	159,580
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	128,539	159,580
普通株式の期中平均株式数(株)	2,000,000	2,006,667

(重要な後発事象)

該当事項はありません。